

KBC杯高校ハンド

ハンドボールの第8回KBC学園杯争奪第42回県高校春季選手権大会は18日、八重瀬町東風平運動公園体育館で行い、

女子はコザが那覇西を30-27で下し、優勝した。男子は那覇西が27-18でコザを制し、頂点に立った。24日から兵庫県で行われる全国選抜大会に出場する男子の興南と女子の浦添、浦添商業は今大会は出場していない。

コザ(女子)接戦制しV

男子は那覇西に栄冠



女子決勝 ミドルシュートを決めるコザの當山桃加(18日、八重瀬町の東風平運動公園体育館)

自慢の強肩で15得点

コザ・當山 野球経験生かし活躍

の動きが鈍かった。その中、小中学校で野球経験のある當山が自慢の肩の強さとスピードで攻め込んだ。ミドルやロングの位置からゴールを割り、相手守備陣の手をはしく強烈なシュートで得点を重ねた。當山にマークが集まれば、1.65メートルと身長が前濱美裕が相手守備の上か

ヒドイン

1点を争う展開となった女子決勝。コザの當山桃加が、チーム総得点の半分の15点を挙げる活躍で、那覇西を退け、勝利を呼び込んだ。優勝を決めるとコートに立つ選手、ベンチメンバー、そして応援団が一気に歓声を上げた。前半は緊張もあり、両チームともパスがたがらず得点もつかない展開が続いた。2017年度最後の大会を有終の美で終えたが、狙うのは今大会出場していない浦添、浦添商業の双璧を崩すことだ。故園華首将は「目標はコザらしく、2校を倒すこと」と気を引き締める。得点源の當山も「対策された時にも周りを生かすプレーをした。県総体に向けてとんどん成長して、頂点を目指します」と言葉に力を込めた。(屋嘉部長将)

【男子】	浦添 40 (1921 1611 27)	那覇西 27 (1413 1711)	コザ 18
▽3位決選戦	浦添 40 (1921 1611 27)	那覇西 27 (1413 1711)	コザ 18
▽決勝	コザ 30 (1614 1413 27)	那覇西 18 (1413 1711)	コザ 18
【女子】	コザ 30 (1614 1413 27)	那覇西 27 (1413 1711)	コザ 18
▽決勝	コザ 30 (1614 1413 27)	那覇西 27 (1413 1711)	コザ 18



男子決勝 相手守備をかわし、シュートを決める那覇西の當間勇仁

分すぎからの9連続得点で勝負を決めた。昨年12月の九州選抜選手選で興南に1点差で敗れ、コザは「興南の高さに負けないようにパワーとシュートの精度を上げたい」とリベンジを誓う。



女子優勝のコザ



男子優勝の那覇西